

# フィリピン地震被災地支援 AMDAが調整員派遣

出発式に臨む真治さん（右）と  
祖母井さん



フィリピン南部ミン  
ダナオ島沖で8日に  
発生した地震による被  
災地支援に向けて国際

医療ボランティアAM  
DA（岡山市北区伊福  
町）は17日、調整員2  
人を派遣した。18日に  
島内に入り、活動を始  
める。

AMDAによると、  
フィリピン政府の発表  
を通じて把握している  
被害状況は16日時点で

死者68人、負傷者13  
39人。被災者は33万  
世帯130万人に拡大  
しているという。

調整員は祖母井利昭  
さん（55）うはが 〓岡山市、  
フィリピン出身で外国  
語指導助手（ALT）  
の真治スサンさん（47）  
〓総社市。現地の自治  
体関係者らと協力して  
支援ニーズを把握し、  
必要な物資を調達して  
届ける。期間は1週間

程度の予定。

出発式がAMDA本  
部事務所であり、真治  
さんは「生まれ育った  
母国にできるだけの支  
援をしたい」と述べた。

（恒川香花）